

## 随 意 契 約 理 由 書

1 業 務 名	阪神高速道路における出口渋滞緩和施策検討業務
2 業 者 名	阪神高速技研（株）
3 随意契約理由	<p>本業務は、阪神高速道路の出口渋滞緩和に向けて、各出口の現況や渋滞要因とその対策の方向性を整理するとともに、ケーススタディとして代表的な出口を1箇所取り上げて交通シミュレーションモデルを構築し、阪神高速出口および一般道交差点の両方を考慮した、一般道信号現示の動的な運用等、阪神高速道路の出口渋滞対策について全般的に検討することを目的とするものである。</p> <p>本業務の円滑かつ効率的な実施のためには、阪神高速道路固有の交通・渋滞状況に精通した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映させることが必要であり、かつ、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図れることが必要である。</p> <p>阪神高速技研（株）は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社のグループ会社として、当社と一体となって業務を実施するために設立された会社であり、これまで当社の交通量調査業務や渋滞対策に関する各種業務を実施しており、阪神高速道路固有の交通・渋滞状況を熟知しているばかりでなく、共通の経営目的をもって業務を行い、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図っている。</p> <p>よって、同社は、他者よりも本業務を適切かつ効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定により随意契約とする。</p>
	よって、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号に該当するものとして、随意契約するものである。